

ノスリ

学名	Buteo buteo (Linnaeus,1758)	
目名	タカ目	
目名学名	FALCONIFORMES	
科名	タカ科	
科名学名	Accipitridae	
カテゴリー	大分県：準(NT)	環境省：掲載なし



[選定理由]

阿蘇について繁殖準南限であるが、近年繁殖期の観察が少なくなっている。

県内分布	県内全域の平地から低山帯に生息する冬鳥。くじゅう山系、塚原、日出生台、釈迦岳などの高地の草原地帯では、夏にも生息する。
分布域	日本全国で留鳥。九州では主に冬鳥。
世界的分布	旧北区の広い範囲で繁殖し、冬季は熱帯や温帯へ渡り越冬する。
生息環境	平地から山地の森林に生息する。草原の上で停空飛翔し、小形動物や鳥類、ヘビなどを食べる。断崖や樹上に巣をかける。
現状	冬にはタカ類としては比較的良好に見られるが、繁殖期の個体数は十数羽程度と推定される。阿蘇が繁殖南限である。春秋には、佐賀関などで渡りが観察される。
備考	ワシントン条約附属書II